



University of Kelaniya - Sri Lanka

Centre for Distance and Continuing Education

Bachelor of Arts (General) Degree Third Examination (External) – 2010
April/ May/ June 2012

Faculty of Humanities

Japanese– JAPA E 3025

Reading, Comprehension, Writing & Translation

Answer all questions

No. of questions: 06

Time: Three hours

【1】 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

寒いときに多い病気は風邪^{かぜ}です。あらゆる病気のなかで、風邪 A かかりやすい病気はありません。統計によりますと、風邪をを引く回数は一年間に子供は七・八回、大人は三・四回といわれています。この風邪は軽く済むこともありますから、 B 気にかけない人もありますが、これは間違っています。「風邪は万病の元」といわれているくらいです。これが原因で非常に重い病気になることが C ありますから決して油断はできません。風邪は映画館や乗り物の中のような人込みの中で多く感染します。幼稚園とか学校のような集団生活の場では、時として驚くほど早く広がることがあります。風邪が流行しだすと、 いっせいに 休校する学校があるのはこのためです。

- ① A、B、Cに入る最も適切なことばを選びなさい。
- A - a. しか b. より c. ほど d. まで
B - a. よく b. あまり c. たくさん d. もっとも
C - a. ふたたび b. おおぜい c. しばしば d. ますます
- ② 「風邪は万病の元」だといわれているのはどうしてですか。
- ③ 「油断」の意味を正しく説明している答えを選びなさい。
- a. 気をゆるして、注意を怠^{おこた}ること。
b. あることについて自分の考えをこうだときめること。
c. 多くの人や物の集まり。
d. 動作を行うのにじかんをかけること。

④ 「いっせいに」の正しい用法は a、b、c、d の中から選びなさい。

a. 彼女は真面目だが病気のせいでいっせいに学校を休む。

b. この恩はいっせいに忘れない。

c. 先生が教室を出ると皆いっせいに騒ぎ始めた。

d. 私は病気になっても薬をいっせいに飲みません。

【2】 次の文章を読んで後の問に答えなさい。

客をどうもてなそうかということは、主婦にとって頭の痛い A である。お茶だけで済まそうか、ケーキをつけたほうがいいのかなどと迷う場合もあるに違いない。時によって、場合によって、客によってもてなし方が違うはずである。

ひと口に客といっても、主人の上役、息子の友人、自分の母親、銀行・商社・保険会社の外交員など、いろいろの場合が考えられる。それらの B を頭に入れながら、主婦は、どのようなもてなし方をしようかと C するわけだが、そういう行為を、ここでは待遇と呼ぶことにする。

客をもてなす法は、飲み物や食べ物を出すことだけではない。その客に対して、どのような言葉づかいをするかということも、待遇に含まれる。この場合には、客と自分だけでなく、会話の中に出てくる人物にも D をはらわなくてはならない。このように、話し相手や、話題となっている人物によって、言葉づかいを C することを言語待遇と言い、そこで選ばれた言葉づかいを待遇表現とよんでいる。

① A～D に入る言葉を、次のア～キから選んで、記号を書きなさい。

ア.注意 イ.選択 ウ.希望 エ.問題 オ.条件

A	()	B	()	C	()	D	()
---	-----	---	-----	---	-----	---	-----

② そういう行為というのはどういう行為ですか。

③ 待遇表現というのは何ですか。

【3】文章を読んで後の問に答えなさい。

宇宙は広い。その宇宙の中には、地球上に見られる生物とは、形も種類も生活のやり方も
ちがった生物がいるかもしれない。でも、ここでは一応、わたしたちのような
 人間、、わたしたちがいつもみているような動物や植物を思い浮かべながら
 話を進めていくことにしよう。

生物が生きていくためには、いろいろな条件が必要であるが、その中でも、
 次の三つが重要である。

第一に、温度が適当であること。これは、説明を加える必要もないで
 あろう。

第二に、大気があって、その中に酸素がふくまれていること。酸素がなければいけないこ
 とはわかるが、そうかといって、酸素ばかりの大気でもいけない。酸素ばかりの
 大気はたいへん危険で、生活するには不適當である。

〈中略〉

第三に、水があること。私たちは、ふだん水のありがたさについて感じていない
 が、なかなかありがたい性質を持っているのである。、水はいろいろなものをよ
 く溶かすが、この性質がなければ、手を洗っても、汚れは落ちないし、食べ物だっておいし
 く食べられない。

① A～Gに入る言葉を、次のア～キから選んで、記号を書きなさい。

〈ア〉 特に	〈イ〉 あるいは	〈ウ〉 まず	〈エ〉 例えば
〈オ〉 まったく	〈カ〉 すぐ	〈キ〉 あまり	

A	()	B	()	C	()	D	()
E	()	F	()	G	()		

【4】文章を読んで後の問に答えなさい。

パティがアメリカの W 大学で日本語の 3 年のクラスを取っていた時、クラスで読んだ新聞記事に、「3 高」という変な言葉が出てきた。先生は「これは、背と収入と学歴」という三つのものが全部高い男性のことで、日本の女性はそういう男性と結婚したがると言われているんですよ。」と言った。パティは、その大学に留学している日本人女性を何人か知っているのので、その人達に、3 高の男性と結婚したいかと聞いてみた。すると、彼女たち皆、「私はそんなことないわ」と答えた。そして、みんな同じように、「結婚のことなんて考えていないけれど、私を理解してくれるやさしい人が見つかったら結婚するかもしれないな」と付け加えた。そのうちの一人の慶子^{けいこ}は、日本では女性の学歴があまり高いと結婚しにくくなるということ、特にアメリカの大学で修士^{しゅうし}や博士^{はかせ}を取って帰ると、普通の日本の男性には喜ばれないということを教えてくれた。

パティは、2 年後に卒業してニューヨークの会社に勤め始めた。ニューヨークに住み始めて一年ぐらい経ったある日、彼女は街を歩いていて、ばったり慶子^{けいこ}に出会った。ちょうど昼食の時間だったので、二人はレストランに入って食事をしながらいろいろと近況を話し合った。

慶子^{けいこ}は今でも W 大学の社会学の博士課程^{はくしかてい}で勉強していること、そして同じ学科の博士課程の男性と仲良くなったこと、その男性はアメリカ人で、二人とも結婚したいと思っていること、両親は反対していて、特に父親がすごく怒っているけれど、彼女は別に気にしていないことなどを話してくれた。パティが、W 大学で知っていた日本人女性たちについて聞くと、慶子^{けいこ}は「大体アメリカ人のボーイフレンドができたみたいね。あの人達も、みんな日本へ帰らないでアメリカで仕事を探すつもりらしいわ」と言った。

次の文が正しければ○、間違っていれば×を（ ）の中に入れなさい。

- ① () 3高というのは、背と収入と学歴が高い女性のことだ。
- ② () W 大学に留学している日本人女性は、一生、結婚したくないと思っている。
- ③ () 日本の普通の男性は、高い学歴を持っている女性とは結婚したがるようない。
- ④ () パティは卒業後 2 年してからニューヨークの会社に勤めた。
- ⑤ () 慶子は今でも同じ大学で勉強している。
- ⑥ () 慶子は同じ大学の博士課程で勉強している日本人と仲良くなったが、両親が結婚に反対している。
- ⑦ () 慶子のいる W 大学に来ている日本人女性のボーイフレンドの多くは日本人だ。
- ⑧ () 日本人の女性はみんな日本で就職したがっている。

【5】 次の文章を、シンハラ語か英語に訳しなさい。

胸をときめかせながら、マリーは、パリのソルボンヌ大学の門をくぐった。各国から集まってきた学生が、むずかしい講義を聞いている広い教室。マリーも、その中に交じって、一言も聞き落とすまい、一字も書き落とすまいと、熱心に耳を傾け、いっしょうけんめいノートをとった。夜は図書館に行って、閉館時刻の午後十時まで机に向かった。家に帰ると、ランプの光で、夜中まで勉強を続けた。

こうして二年、一八九三年六月に、大学では、物理学の学士試験合格者が発表された。掲示には、「一番、マリー＝スクロドフスカ」と、鮮やかに書かれていた。それを見た瞬間、マリーは、まるで夢でも見ているような気持ちになった。本当のこととはなかなか信じられないほど、うれしかった。

【6】 次のテーマから一つ選んで、作文を書きなさい。

1. テレビが子供に与える影響
2. 変わっていくスリランカの伝統文化
3. 日本語を勉強して学んだこと

【7】 පහත ප්‍රශ්න වලට පිළිතුරු සපයන්න.

01. අකුතගව රියෝනුස්කේ ගේ රචනා ශෛලිය පිළිබඳ විමසීමක් කරන්න.

02. පහත සඳහන් මාතෘකා අතරින් 4ක් පිළිබඳව කෙටි සටහන් ලියන්න.

1. හයිමි ෆුමිකෝ
2. ෂිග නෂිය
3. කොකොරො (හදවත)
4. ෂිමසයි (රළ පෙරළිය)
5. වගහයිවා නෙකෝ දෙ අරු (මං පුසෙක්)